

鋼橋上部工事における出来高算出表

出来高確認が行える段階	出来高算出	既済部分検査内容	適用
1) 鋼材が受注者の工場に納品された段階	数量計算書より算出	・材料試験報告書 ・鋼材検査成績書	鋼材費
・実仮組立工事 ・シミュレーション 仮組立工事	2) 部材として組み立てられた段階	・溶接施工試験報告書 ・X線検査報告書等 (板継溶接等) ・部分寸法検査資料	製作費の対象鋼重は各部材毎に算出する ※仮組立前
	3) 仮組立された段階	・仮組立検査 (部材精度及び仮組立精度) ・部材精度検査及びシミュレーション	・工場塗装前
・仮組立を簡略化する工事	2) 部材として組み立てられた段階	・溶接施工試験報告書 ・X線検査報告書等 (板継溶接等) ・部分寸法検査資料	製作費の対象鋼重は各部材毎に算出する
	3) 組立精度が確認された段階	・部材精度検査 ・組立精度検査	・工場塗装前
4) 現場に部材が搬入された段階	数量計算書より算出	・塗膜厚 ・外観	
5) 部分的に架設工・床版工が完了した段階	数量計算書より算出		
6) 鋼材以外の材料が現場に搬入された段階	数量計算書より算出		

注)

1. 組立検査対象橋梁型式は鉸桁及び箱桁全般とする。
2. 本表は、各部材単位ごとに適用することができる。
3. 本表以外の段階については、原則として計上しないものとする。
4. 上記は、「施工プロセスを通じた検査」の出来高部分払方式における既済部分検査（履行確認のみ）においても適用可能とする。
5. 支承等については、完成品のみを対象とする。